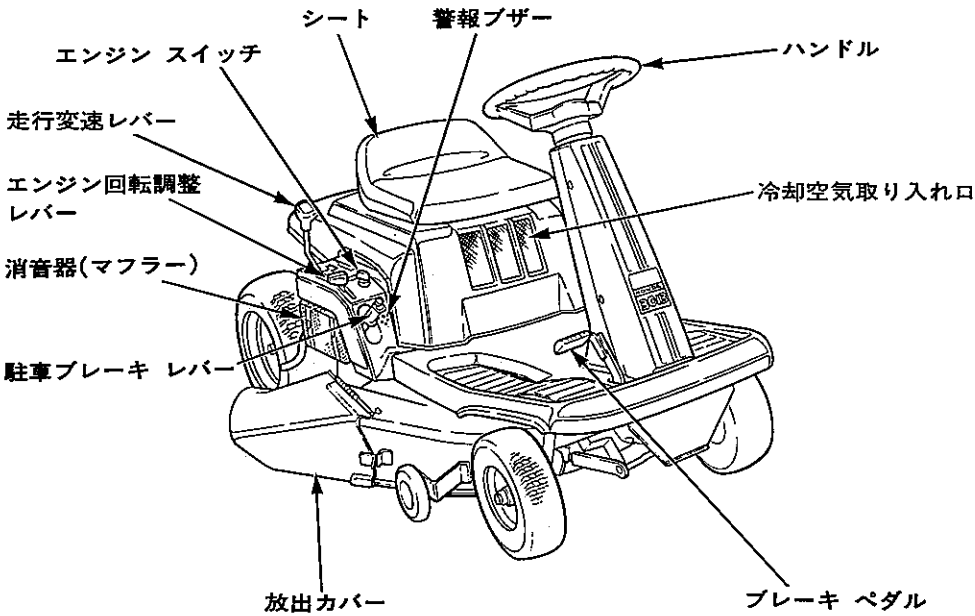
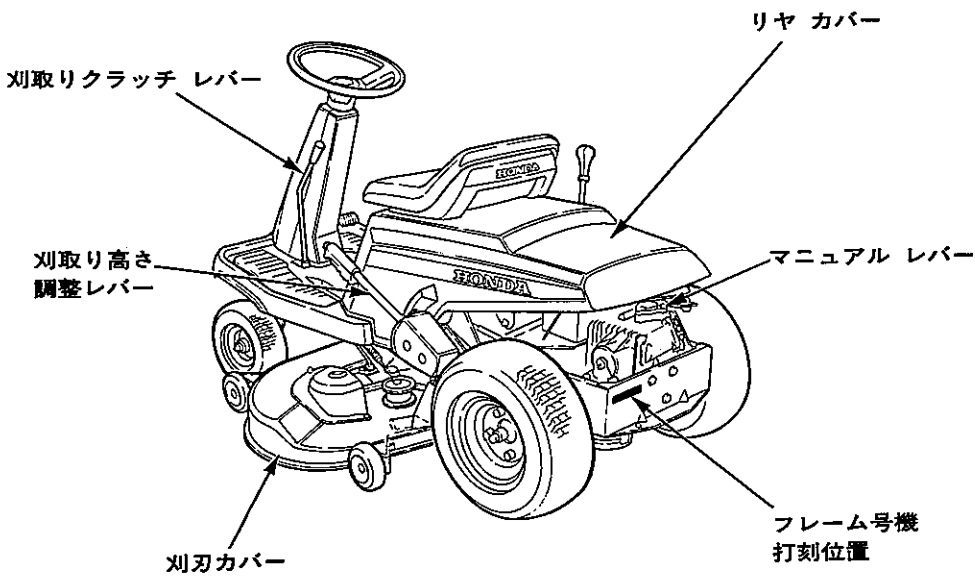
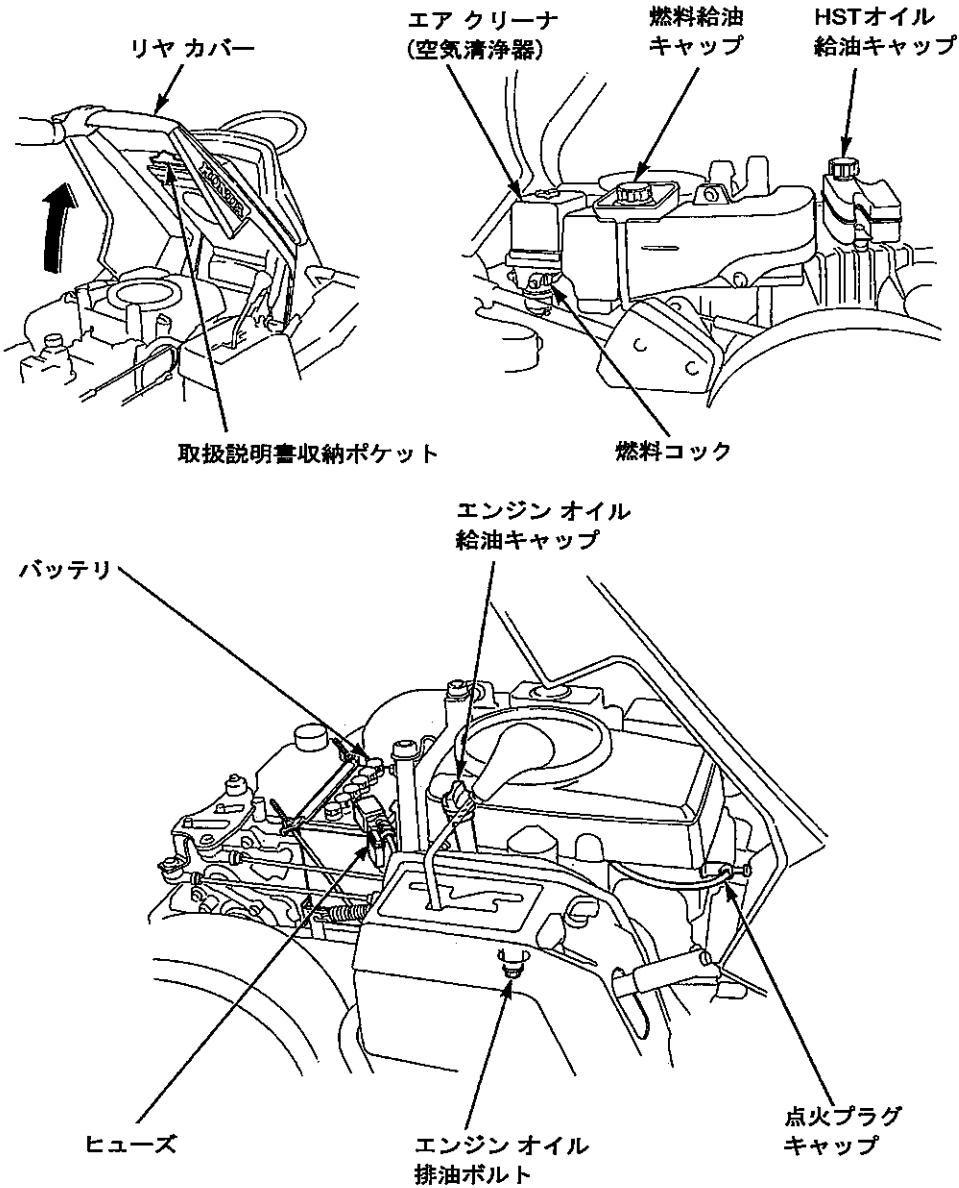
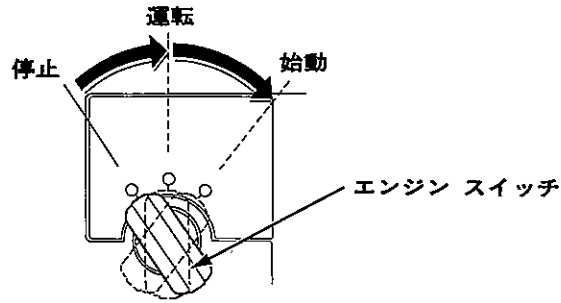

シート
警報ブザー
エンジン スイッチ
ハンドル
走行変速レバー
エンジン回転調整
レバー
冷却空気取り入れ口
消音器(マフラー)
駐車ブレーキ レバー
放出カバー
ブレーキ ペダル


リヤ カバー
刈取りクラッチ レバー
刈取り高さ
調整レバー
マニュアル レバー
HONDA
フレーム号機
打刻位置
刈刃カバー


リヤ カバー
エア クリーナ
(空気清浄器)
燃料給油
キャップ
HSTオイル
給油キャップ
取扱説明書収納ポケット
燃料コック
エンジン オイル
給油キャップ
バッテリ
ヒューズ
エンジン オイル
排油ボルト
点火プラグ
キャップ

エンジン スイッチ

エンジンを"始動"、"運転"、"停止"するときに操作します。

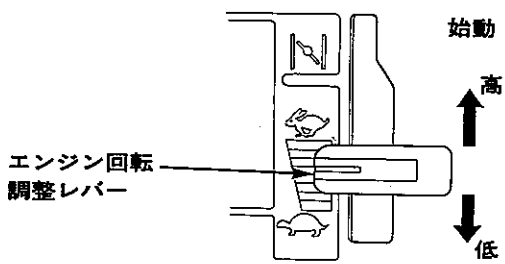


●駐車ブレーキレバーを引いているとき、またはシートに着座しているときに走行変速レバーが"N"(中立)、刈刃クラッチ レバーが"切"の位置以外では、スタータ モータは回転しない構造になっています。

エンジン回転調整レバー

エンジン回転を調整するものです。"低"から"高"までのエンジン回転を操作します。エンジン始動時は"始動(チョーク)"の位置にしてください。

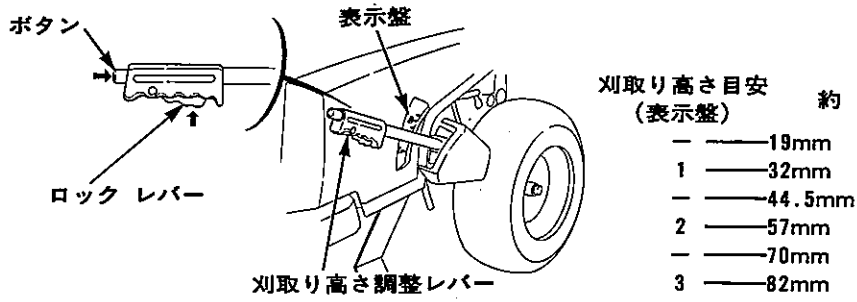
●エンジン始動時にエンジンが暖まっている場合、または気温が高いときには、エンジン回転調整レバーを"低"の位置にしてください。



刈取り高さ調整レバー

刈取り高さを調整するときに操作します。レバーの位置を変えることによって6段階に刈取り高さを調整することができます。

ロック レバーを握り、少し持ちあげながらレバー先端のボタンを押すとレバーが動きます。レバーを支えて上下させ、作業に適した位置に合わせ、ボタンから手をはなすとレバーが固定されます。



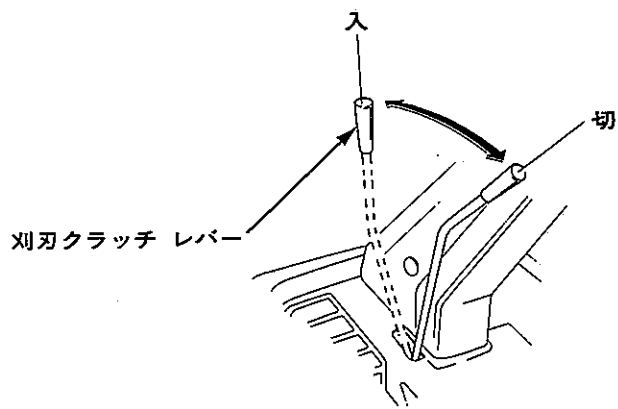
- 実際の刈取り高さは、芝の種類や芝地などの条件により上記数値と異なる場合があります。
- 芝刈り区域に乗り入れるときや出るときには刈取り高さ調整レバーをいっぱいに引いて刈刃カバーをいちばん高い位置にしてください。また後進するときも刈刃カバーをいちばん高い位置にしてください。

刈刃クラッチ レバー

刈刃を駆動、停止させるときに操作します。

レバー位置〝入〟……刈刃が回転します。

〝切〟……刈刃が停止します。



走行変速レバー

本機を前進、後進するときに使用します。

このレバーで芝刈機の前進、後進の速度を無段階に変える事ができます。

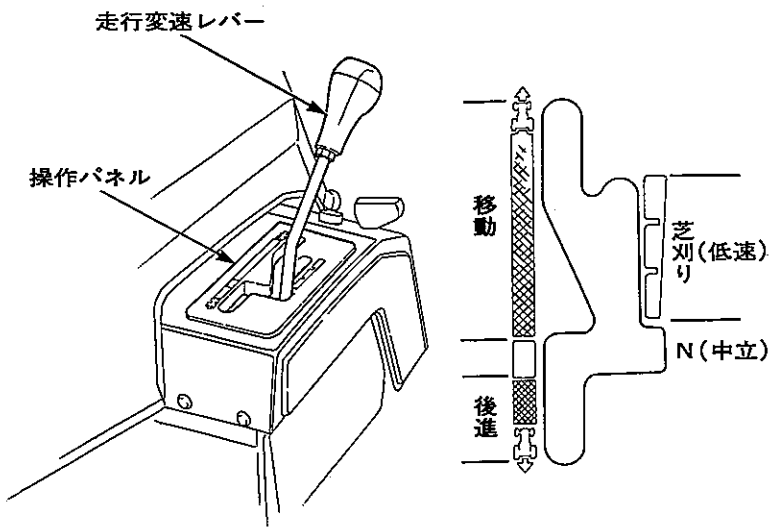
前進するときは……〝N〟(中立)の位置から前方へ徐々に移動します。

後進するときは……〝N〟(中立)の位置から後方へ徐々に移動します。

芝刈り作業は、走行変速レバー操作パネルの右側のラベル〝**芝刈り**〟(低速)の範囲でご使用ください。

その他は、移動用としてご使用ください。

- 走行変速レバーは、ブレーキ ペダルと連動する構造になっています。ブレーキ ペダルをいっぱいに踏み込むことにより、走行変速レバーが〝N〟(中立)の位置に戻り、本機は停止します。



取扱いのポイント

走行中は前進から後進、または後進から前進への切換え操作を行わないでください。動力伝達機構を破損する原因になります。切換え操作は、本機が完全に停止してから行ってください。

ブレーキ ペダル

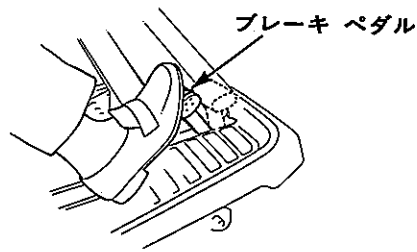
本機を停止するときに使用します。
ブレーキ ペダルを踏むと走行変速レバーは、自動的に〝N〟(中立)の位置方向へ戻ります。

ペダルをいっぱいに踏み込むと…ブレーキが効き、走行変速レバーが〝N〟(中立)の位置に戻り、本機が停止します。

ペダルを軽く踏み途中で止めると…ブレーキが効き、走行変速レバーが〝N〟(中立)の位置方向に戻り、本機は減速しますが走行を続けます。

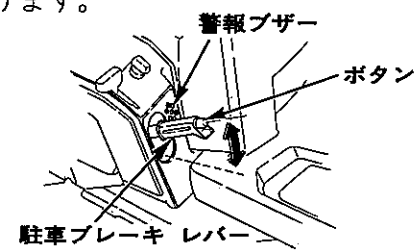
取扱いのポイント

ブレーキペダルを軽く踏んだ状態で走行を続けないでください。ブレーキの引きずりにより、ブレーキ系統の故障の原因になります。ブレーキペダルから足をはなして走行するか、ブレーキ ペダルをいっぱいに踏み込んで本機を停止させてください。



駐車ブレーキ レバー

芝刈機を駐車するときに使用します。
レバーをいっぱいに引き上げると固定されます。
解除するときは、レバーを軽く引き上げながらレバー先端のボタンを押し、レバーを下方に止まるまで下げます。

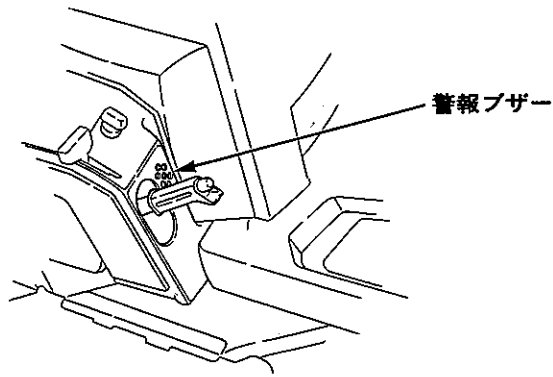


- 本機は平坦な場所に駐車してください。
- 駐車ブレーキをかけるときには、必ず走行変速レバーを〝N〟(中立)の位置にしてください。
- 駐車ブレーキをかけた状態で走行すると、警報ブザー(16頁参照)が鳴り数秒後にエンジンが停止します。

警報ブザー

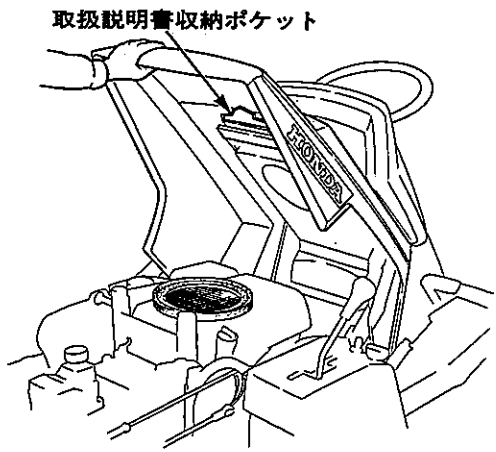
警報ブザーは、ブレーキ装置の保護のため、駐車ブレーキ レバーの戻し忘れを警報します。

駐車ブレーキ レバーを引いたまま走行(走行変速レバーを"N"(中立)以外の位置)すると、ピーという連続音で警報し、数秒後にエンジンが停止します。



取扱説明書収納ポケット

日常の手引きとしてご使用いただくために、常に携帯してください。



マニュアル レバー

通常使用するときは、レバーを上側(緑マーク)にしておきます。
本機を手で押して移動する必要があるときには、レバー下側(赤マーク)にします。

⚠警告

マニュアル レバーの切換えは、平坦な場所で行ってください。傾斜地でレバーの切換えを行うと、本機が空走することがあり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

レバーを切換えるときは

1. エンジンを止め、駐車ブレーキをかけます。
2. 走行変速レバーを〝N〟(中立)の位置にします。
3. マニュアル レバーを下または上に動かし、レバーを溝に確実に入れます。

⚠注意

本機は、芝刈り以外の目的で使用しないでください。本機で車両などをけん引したり、また他の車両で本機をけん引したりしないでください。変速機の故障の原因となるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こすことがあります。

上側ー通常使用時(緑マーク)
上側ー手で押して移動するとき(赤マーク)